

令和4年度 東区地域力向上事業(助成事業) 事後評価

【助成事業】

No.	事業名	団体名	実施状況	評価				市執行額 (補助金額)
				東区らしさ	達成度	支援の必要性	費用対効果	
1	旧鈴木家紹介本の発行	NPO法人 旧鈴木家跡地活用保存会	終了	A	A	A	B	383,000円
2	郷土の偉人松島十湖を訪ねて <より広くより深く>	笠井だるま市保存会	終了	A	A	A	B	223,000円
3	有玉西町高齢者等地域の居場所 作り事業	有玉西町欠下平自治会	終了	B	A	B	B	94,000円
							合計	700,000円

地域力向上事業の評価基準について

評価項目		評価及び判断基準		
東区らしさ	評価	A 高い	B 普通	C 低い
	判断基準	・事業の実施にあたり、各区固有の人材、資源などを活かせたか。より発展、強化させることに繋がったか。		
事業目的の達成度	評価	A 高い	B 普通	C 低い
	判断基準	・提案時点で掲げた目的をどの程度達成したか。		
財政支援の必要性	評価	A 高い	B 普通	C 低い
	判断基準	・市が補助金を支出して支援を行う必要性（財政面で市の支援を必要とする事業であるかどうか）		
費用対効果	評価	A 高い	B 普通	C 低い
	判断基準	・事業実施により得られた効果と、かかる経費のバランスは適切か。		

## 助成事業 No.1

< 令和4年度 > ( 東区 区振興課 )

事業名	旧鈴木家紹介本の発行																																											
実施団体名	NPO法人 旧鈴木家跡地活用保存会																																											
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 過去に発表された旧鈴木家に関する資料に新規記述を加え、編纂編集し、一冊の本として作成し、旧鈴木家に関心を持っている人たちや、公園に来園された人たちの疑問に答え、郷土の歴史遺産を伝えるツールとする。</li> </ul>																																											
事業の成果 (内容)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 旧鈴木家の紹介本が完成し、関係各位への配布を通して旧鈴木家屋敷跡地(万斛庄屋公園)の地域における歴史的価値を共有することができた。</li> </ul> <p>【本の概要】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">題名</td> <td colspan="3">旧鈴木家屋敷跡地(万斛庄屋公園)</td> </tr> <tr> <td>体裁</td> <td colspan="3">A4版/カラー刷り/全46ページ</td> </tr> <tr> <td rowspan="5" style="text-align: center;">内容</td> <td>・ 旧鈴木家とは</td> <td colspan="2">・ 屋敷内に残る古文書</td> </tr> <tr> <td>・ 庄屋としての地域の役割</td> <td colspan="2">・ 万斛西遺跡としての跡地の価値</td> </tr> <tr> <td>・ 徳川家康公とのゆかり</td> <td colspan="2">・ 歴代当主と地域の主たる歴史的出来事</td> </tr> <tr> <td>・ 屋敷跡地に残る建屋群の紹介</td> <td colspan="2">・ 屋敷跡地の活用・保存活動のあゆみ</td> </tr> <tr> <td>・ 屋敷内に残る収蔵品</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>発行部数</td> <td colspan="3">2,000部</td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center;">主な配布先</td> <td>・ 積志地区内39自治会</td> <td colspan="2">・ 積志地区2中学校,4小学校,2幼稚園</td> </tr> <tr> <td>・ 浜松市内20図書館</td> <td>・ 積志地区21シニアクラブ</td> <td>・ 笠井歴史の会</td> </tr> <tr> <td>・ 浜松北部古文書研究会</td> <td>・ 浜松市公園課ほか関連部署</td> <td>・ 東区5協働センター</td> </tr> <tr> <td>・ 浜松市博物館</td> <td>・ 万斛広場利用者委員会</td> <td></td> </tr> </table>			題名	旧鈴木家屋敷跡地(万斛庄屋公園)			体裁	A4版/カラー刷り/全46ページ			内容	・ 旧鈴木家とは	・ 屋敷内に残る古文書		・ 庄屋としての地域の役割	・ 万斛西遺跡としての跡地の価値		・ 徳川家康公とのゆかり	・ 歴代当主と地域の主たる歴史的出来事		・ 屋敷跡地に残る建屋群の紹介	・ 屋敷跡地の活用・保存活動のあゆみ		・ 屋敷内に残る収蔵品			発行部数	2,000部			主な配布先	・ 積志地区内39自治会	・ 積志地区2中学校,4小学校,2幼稚園		・ 浜松市内20図書館	・ 積志地区21シニアクラブ	・ 笠井歴史の会	・ 浜松北部古文書研究会	・ 浜松市公園課ほか関連部署	・ 東区5協働センター	・ 浜松市博物館	・ 万斛広場利用者委員会	
題名	旧鈴木家屋敷跡地(万斛庄屋公園)																																											
体裁	A4版/カラー刷り/全46ページ																																											
内容	・ 旧鈴木家とは	・ 屋敷内に残る古文書																																										
	・ 庄屋としての地域の役割	・ 万斛西遺跡としての跡地の価値																																										
	・ 徳川家康公とのゆかり	・ 歴代当主と地域の主たる歴史的出来事																																										
	・ 屋敷跡地に残る建屋群の紹介	・ 屋敷跡地の活用・保存活動のあゆみ																																										
	・ 屋敷内に残る収蔵品																																											
発行部数	2,000部																																											
主な配布先	・ 積志地区内39自治会	・ 積志地区2中学校,4小学校,2幼稚園																																										
	・ 浜松市内20図書館	・ 積志地区21シニアクラブ	・ 笠井歴史の会																																									
	・ 浜松北部古文書研究会	・ 浜松市公園課ほか関連部署	・ 東区5協働センター																																									
	・ 浜松市博物館	・ 万斛広場利用者委員会																																										
総事業費	767,092円	補助金額	383,000円																																									
評価	項目	ランク																																										
		A	B	C																																								
	1) 東区らしさ	(高い)	普通	低い																																								
	2) 事業目的の達成度	(高い)	普通	低い																																								
	3) 財政支援の必要性	(高い)	普通	低い																																								
4) 費用対効果	高い	(普通)	低い																																									
意見等																																												
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鈴木家には徳川家康にまつわる言い伝えがあり、徳川家康が主人公の大河ドラマ放映による観光客だけでなく、令和5年4月に母屋にオープンした古民家カフェの利用客も増加することが予想されるため、地域住民だけでなく、万斛庄屋公園を利用する市内外の人々に対し、旧鈴木家の歴史的役割や地域の魅力を広く発信し、周知することができた。</li> <li>・ 浜松市地域力向上事業実施要綱第3条第1項第4号の「文化・スポーツ・生涯学習の振興に関する事業」及び同第6号の「地域の特性を活かしたまちづくり事業」に該当する事業である。</li> </ul>																																												

## 助成事業 No.2

＜ 令和4年度 ＞ （ 東区 区振興課 ）

事業名	郷土の偉人松島十湖を訪ねて <より広くより深く>														
実施団体名	笠井だるま市保存会														
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「俳人」「地方政治家」「報徳思想実践者」としての功績がある郷土の偉人松島十湖の業績に触れ、地域の活性化の機会をつくる。</li> <li>・十湖に触れるきっかけとなり、俳句を通じて地域の活性化につながる。</li> <li>・浜松東高校(園芸・ボランティア部/写真部/美術部/書道部)と連携してイベントを盛り上げ、地域と若者の連携をさらに深める。</li> </ul>														
事業の成果 (内容)	<p>・2つのイベントを実施し、地域の俳句文化の裾野を広げ、地域コミュニティと浜松東高校の連携をさらに深いものとする事ができた。</p> <p><b>【イベントの概要】</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">イベント名</th> <th style="width: 40%;">① 句碑巡り</th> <th style="width: 45%;">② だるま市での展示</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施時期</td> <td>令和4年10月9日(日)</td> <td>令和5年1月10日(火)</td> </tr> <tr> <td>実施場所</td> <td>笠井地区句碑群4か所</td> <td>だるま会館</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">内容・成果</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リーフレット(募集要項)を800部作成し、イベントの実施を周知した。</li> <li>・ウォーキンググループとバスグループに分かれ、コースを1周する。高校生は、園芸・ボランティア部によるウォーキング引率、写真部による撮影、書道部によるパフォーマンスを行った。</li> <li>・句碑群を紹介するガイドブック(しおり)を200部作成し、参加者の理解を助ける資料とした。</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・より多くの人に俳句や松島十湖の功績を知ってもらうため、笠井だるま市に合わせて展示を行った。展示品の一部は、高校生による作品である。</li> <li>・展示内容をより分かりやすいものとするため、松島十湖について解説する初心者向けのリーフレットを1,000部作成し、当日に450部配布した。残りは笠井小・豊西小・区役所・協働センターに配布した。</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>			イベント名	① 句碑巡り	② だるま市での展示	実施時期	令和4年10月9日(日)	令和5年1月10日(火)	実施場所	笠井地区句碑群4か所	だるま会館	内容・成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リーフレット(募集要項)を800部作成し、イベントの実施を周知した。</li> <li>・ウォーキンググループとバスグループに分かれ、コースを1周する。高校生は、園芸・ボランティア部によるウォーキング引率、写真部による撮影、書道部によるパフォーマンスを行った。</li> <li>・句碑群を紹介するガイドブック(しおり)を200部作成し、参加者の理解を助ける資料とした。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・より多くの人に俳句や松島十湖の功績を知ってもらうため、笠井だるま市に合わせて展示を行った。展示品の一部は、高校生による作品である。</li> <li>・展示内容をより分かりやすいものとするため、松島十湖について解説する初心者向けのリーフレットを1,000部作成し、当日に450部配布した。残りは笠井小・豊西小・区役所・協働センターに配布した。</li> </ul>
イベント名	① 句碑巡り	② だるま市での展示													
実施時期	令和4年10月9日(日)	令和5年1月10日(火)													
実施場所	笠井地区句碑群4か所	だるま会館													
内容・成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リーフレット(募集要項)を800部作成し、イベントの実施を周知した。</li> <li>・ウォーキンググループとバスグループに分かれ、コースを1周する。高校生は、園芸・ボランティア部によるウォーキング引率、写真部による撮影、書道部によるパフォーマンスを行った。</li> <li>・句碑群を紹介するガイドブック(しおり)を200部作成し、参加者の理解を助ける資料とした。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・より多くの人に俳句や松島十湖の功績を知ってもらうため、笠井だるま市に合わせて展示を行った。展示品の一部は、高校生による作品である。</li> <li>・展示内容をより分かりやすいものとするため、松島十湖について解説する初心者向けのリーフレットを1,000部作成し、当日に450部配布した。残りは笠井小・豊西小・区役所・協働センターに配布した。</li> </ul>													
総事業費	464,056円	補助金額	223,000円												
評価	項目	ランク													
		A	B	C											
	1) 東区らしさ	(高い)	普通	低い											
	2) 事業目的の達成度	(高い)	普通	低い											
	3) 財政支援の必要性	(高い)	普通	低い											
	4) 費用対効果	高い	(普通)	低い											
意見等															
<p>本事業は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域にゆかりのある松島十湖を主題とする2つのイベントを通し、地域住民、高校生、イベント参加者が交流し、地域の活性化を図ることができた。</li> <li>・浜松市地域力向上事業実施要綱第3条第1項第4号の「文化・スポーツ・生涯学習の振興に関する事業」及び同第6号の「地域の特性を活かしたまちづくり事業」に該当する事業である。</li> </ul>															

## 助成事業 No.3

< 令和4年度 > ( 東区 区振興課 )

事業名	有玉西町高齢者等地域の居場所作り事業											
実施団体名	有玉西町欠下平自治会											
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 積志地区の住民が世代を超えて交流することができる場を設ける。</li> <li>・ さまざまな年齢の住民の交流が促進され、地域の活性化を図る。</li> <li>・ 高齢者世帯の把握と必要な支援の提供につなげる。</li> <li>・ 現在使用していない施設を有効活用することができる。</li> </ul>											
事業の成果 (内容)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域住民の交流の減少を課題としており、解決策として、交流イベントを企画・運営した。</li> <li>・ 今回は、事業の立ち上げに注力し、次年度以降の企画への足掛かりとした。</li> </ul> <p>【イベントの概要】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">実施時期</th> <th style="width: 45%;">令和5年2月12日</th> <th style="width: 40%;">令和5年3月12日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加人数</td> <td>スタッフ2人／参加者17人</td> <td>スタッフ2人／参加者17人</td> </tr> <tr> <td>内容・成果</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ チラシを作成して回覧し、イベントの開催を周知した。</li> <li>・ 体操を行ったあと、各自持参した昼食を食べ、防災等のDVDを視聴した。</li> <li>・ DVD視聴後に、感想を言い合いながら普段の生活に投影して意見交換をすることができた。</li> <li>・ 参加した地域住民から大変好評で、月2回以上の実施を望む声が上がった。</li> <li>・ 地域交流の活性化への手ごたえを感じた。</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1回目同様の活動に加え、今後のイベント内容について参加者からの聞き取りを実施した。</li> <li>・ 体操・講話受講・気軽な座談会を実施した。</li> <li>・ 1回目と2回目の参加者が全く同じだったため、一度参加した者の継続的参加が見込めると同時に、新規参加者の誘致が課題となった。</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>			実施時期	令和5年2月12日	令和5年3月12日	参加人数	スタッフ2人／参加者17人	スタッフ2人／参加者17人	内容・成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ チラシを作成して回覧し、イベントの開催を周知した。</li> <li>・ 体操を行ったあと、各自持参した昼食を食べ、防災等のDVDを視聴した。</li> <li>・ DVD視聴後に、感想を言い合いながら普段の生活に投影して意見交換をすることができた。</li> <li>・ 参加した地域住民から大変好評で、月2回以上の実施を望む声が上がった。</li> <li>・ 地域交流の活性化への手ごたえを感じた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1回目同様の活動に加え、今後のイベント内容について参加者からの聞き取りを実施した。</li> <li>・ 体操・講話受講・気軽な座談会を実施した。</li> <li>・ 1回目と2回目の参加者が全く同じだったため、一度参加した者の継続的参加が見込めると同時に、新規参加者の誘致が課題となった。</li> </ul>
実施時期	令和5年2月12日	令和5年3月12日										
参加人数	スタッフ2人／参加者17人	スタッフ2人／参加者17人										
内容・成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ チラシを作成して回覧し、イベントの開催を周知した。</li> <li>・ 体操を行ったあと、各自持参した昼食を食べ、防災等のDVDを視聴した。</li> <li>・ DVD視聴後に、感想を言い合いながら普段の生活に投影して意見交換をすることができた。</li> <li>・ 参加した地域住民から大変好評で、月2回以上の実施を望む声が上がった。</li> <li>・ 地域交流の活性化への手ごたえを感じた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1回目同様の活動に加え、今後のイベント内容について参加者からの聞き取りを実施した。</li> <li>・ 体操・講話受講・気軽な座談会を実施した。</li> <li>・ 1回目と2回目の参加者が全く同じだったため、一度参加した者の継続的参加が見込めると同時に、新規参加者の誘致が課題となった。</li> </ul>										
総事業費	188,540円	補助金額	94,000円									
評価	項目	ランク										
		A	B	C								
	1) 東区らしさ	高い	(普通)	低い								
	2) 事業目的の達成度	(高い)	普通	低い								
	3) 財政支援の必要性	高い	(普通)	低い								
	4) 費用対効果	高い	(普通)	低い								
意見等												
<p>本事業は</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 空き家の活用や地域の課題の解消につながり、公益性の高い事業である。</li> <li>・ 今年度は事業の立ち上げとしての要素が大きいですが、今後も事業運営を継続させ、集会のみでなく世代間交流が活性化できる多彩なイベント開催を期待する。</li> <li>・ 浜松市地域力向上事業実施要綱第3条第1項第1号の「地域コミュニティづくりに関する事業」、同第2号の「安全安心な地域づくりに関する事業」及び同第5号の「健康・福祉の向上に関する事業」に該当する事業である。</li> </ul>												